

第2回日本臨床薬理学会

臨床研究・臨床薬理セミナー



JSCPT
日本臨床薬理学会

臨床研究は 難しくくない

臨床研究法が施行されました。

しかし実際何をやればいいのかよくわからず

困っている研究者の方も多と思います。

このセミナーでは臨床薬理学視点から実際にこの法の下で

どのように質の高い臨床研究を実施するかについて

一緒に考えて行きたいと思います。

臨床研究レクチャー

臨床薬理：薬剤使用の至適化と個別化を目指して

志賀剛：東京女子医科大学

臨床研究法とそのポイント

飯島祥彦：名古屋大学医学部附属病院

実際のプロトコル作成と臨床薬理的視点の有用性

植田真一郎：琉球大学

臨床研究を行う医療機関に求められること

花岡英紀：千葉大学 池原由美：琉球大学

臨床研究ワークショップ

これは観察研究？臨床研究？

既承認薬、適応外使用の臨床試験をどう計画し、
どう評価、審査するか？

医薬品の多施設共同臨床試験

ハードルは本当に上がったのか？

日時 **2018年12月2日** 日 10:00~16:00

場所 **ミッドランドホール会議室C (JR名古屋駅直結)**

募集人数 **60名** 事前参加申し込み制

対象者：これから臨床研究に取り組む医師、医療従事者

参加募集締め切り **11月26日** 月

参加費 **非会員 2,000円** **会員 1,000円**

主催 **日本臨床薬理学会**

申し込み先

日本臨床薬理学会事務局

TEL 03-3815-1761 (月~金 9時30分~17時30分)

FAX 03-3815-1762

E-Mail clinphar@jade.dti.ne.jp



会場URL www.midland-hall.com